



和漢名書紀

五卷



和漢名畫北苑五卷目錄

探幽流之部



探幽流者父孝信ヨリ古流ヲ少一變シテ  
守信ニ至リ當流專成故ニ父孝信ヨリ爰ニ列ス

狩野右京孝信筆孝信筆 狩野探幽守信筆探幽筆 同主馬尚信筆尚信筆

同永真安信筆安信筆 同如川周信筆周信筆 同右京時信筆時信筆

同親信筆親信筆 同益信筆益信筆 同守政筆守政筆

同常信筆常信筆 同探雪筆探雪筆 同内膳筆内膳筆

同素川筆素川筆 同興甫筆興甫筆 同興意筆興意筆

古石京孝信筆

兄号 軼

甘蕪老泉



弟号 轍





宋琪  
七十九

魏玉  
七十六

孝信華  
宋至道  
九老圖



李運  
八十八

李昉  
七十一



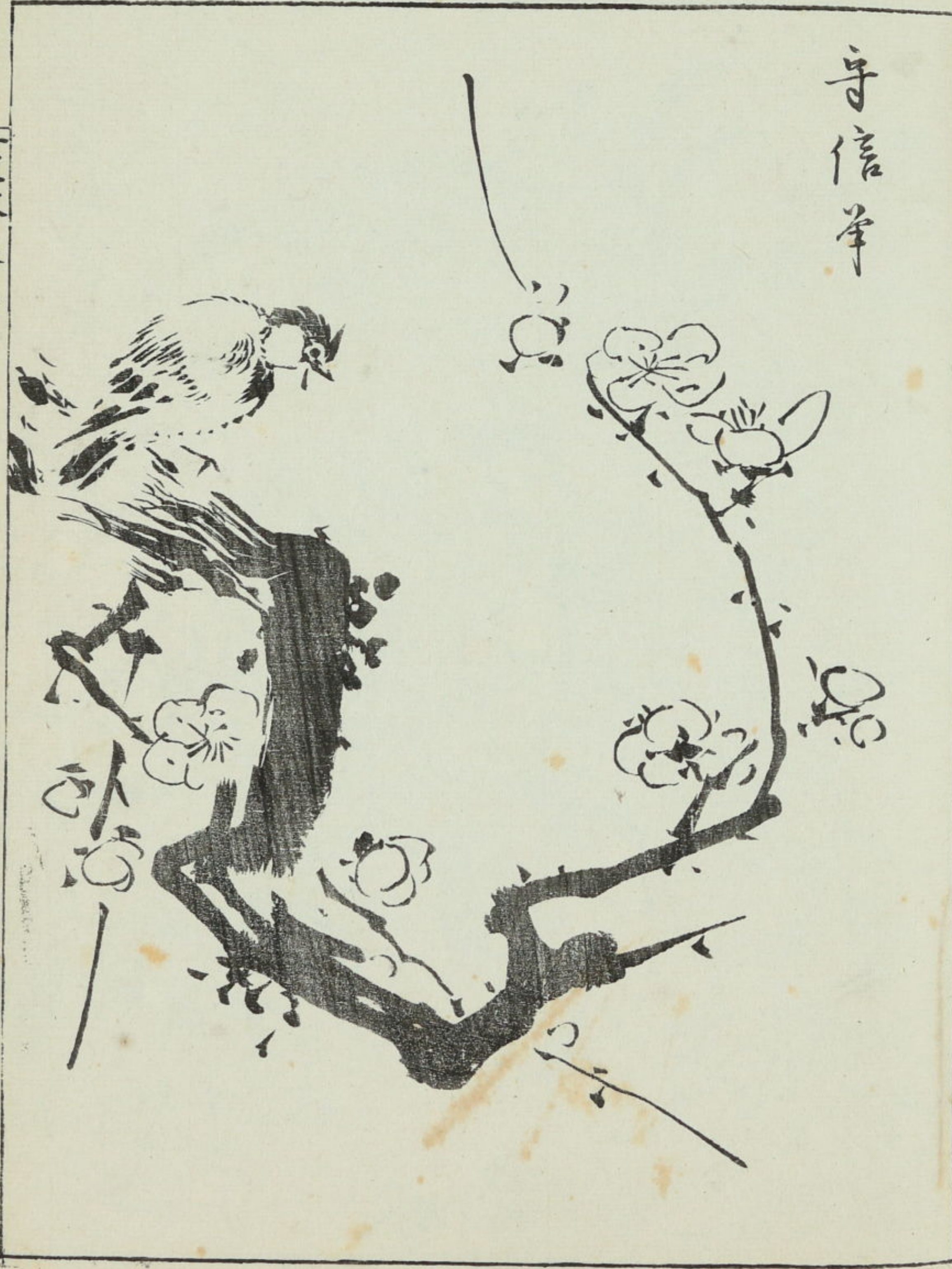
陽微之

七十五



探幽守信筆





守信筆

守信筆





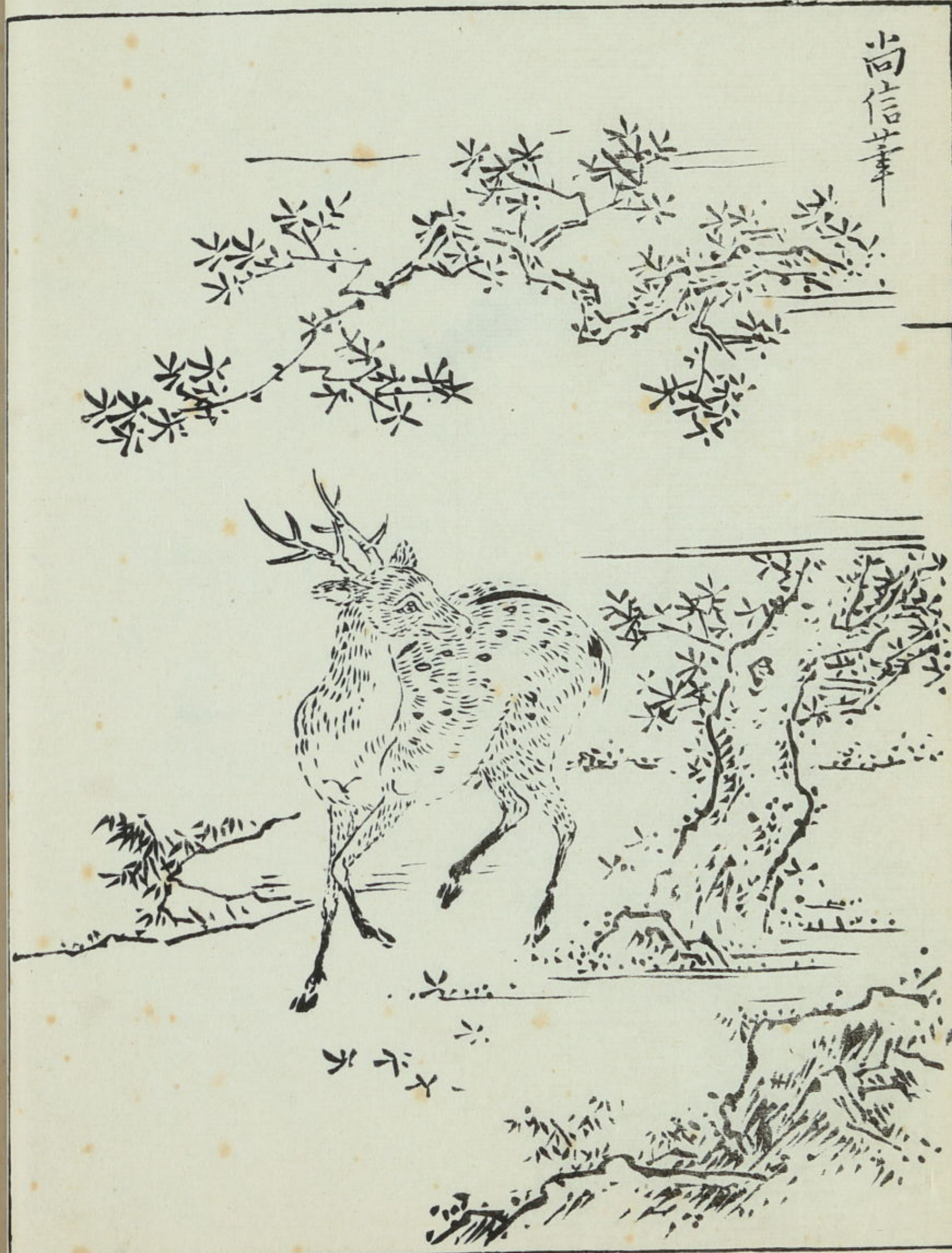
主馬尚信筆







尚信筆



尚信筆

安信筆



永真安信筆



飲中八仙  
周信筆



知章騎馬似乘船  
眼花落井水底眠

阮咸

馬小のせしれやうくと  
あひにのちかろくと  
おがやうと

王汝陽李璿



三斗始朝天道逢翺車口  
流涎恨不核封向酒泉

三斗始つてよ何けは小  
か(を)に(か)い(を)る(ま)に  
は(と)て(は)ま(の)は(ひ)に(は)り(は)り  
お(れ)を(か)か(り)

李適之

九相日與費萬錢飲如  
長鯨吸百川仰盃樂聖杯  
万世々々々々々々々々々々  
おび々々々々々々々々々々々  
あらつき城々々々の大陣をのむ  
~~~~~  
避賢



瀟灑美少年舉觴  
白眼望青天皎如玉樹  
臨風前

崔宗之  
びか、事とあるせりとのことろ  
サ小もたつざりだしほをこえで  
急いで天の少々む





ねいに好むもの仏のごとく法門のあつてふし  
 繡佛前醉中往々  
 愛逃禪

蘇晋長齋



一斗詩百遍長安市上酒家  
 天子呼來不上船自稱臣  
 眠

李白 是酒中仙

長安といふ市中の酒家の  
 天子より呼ばれても  
 たは上らぬとぞいふ



三益草聖傳脫帽露頂  
王公前揮毫落紙

張旭

如雲煙

張旭のまふゆるいもさくまをねき  
かゝりてかきこころのかみかき  
まふゆるいひし草書まふゆる  
をちやうまふゆるいひし世にのこり



焦遂

五斗方卓然

高談雄辯驚

四筵



一席ふみ斗をのやも  
人ふむひもあふえがし  
まらにのみだんからう  
つみらもよくんせを  
こららり



時信筆



時信筆



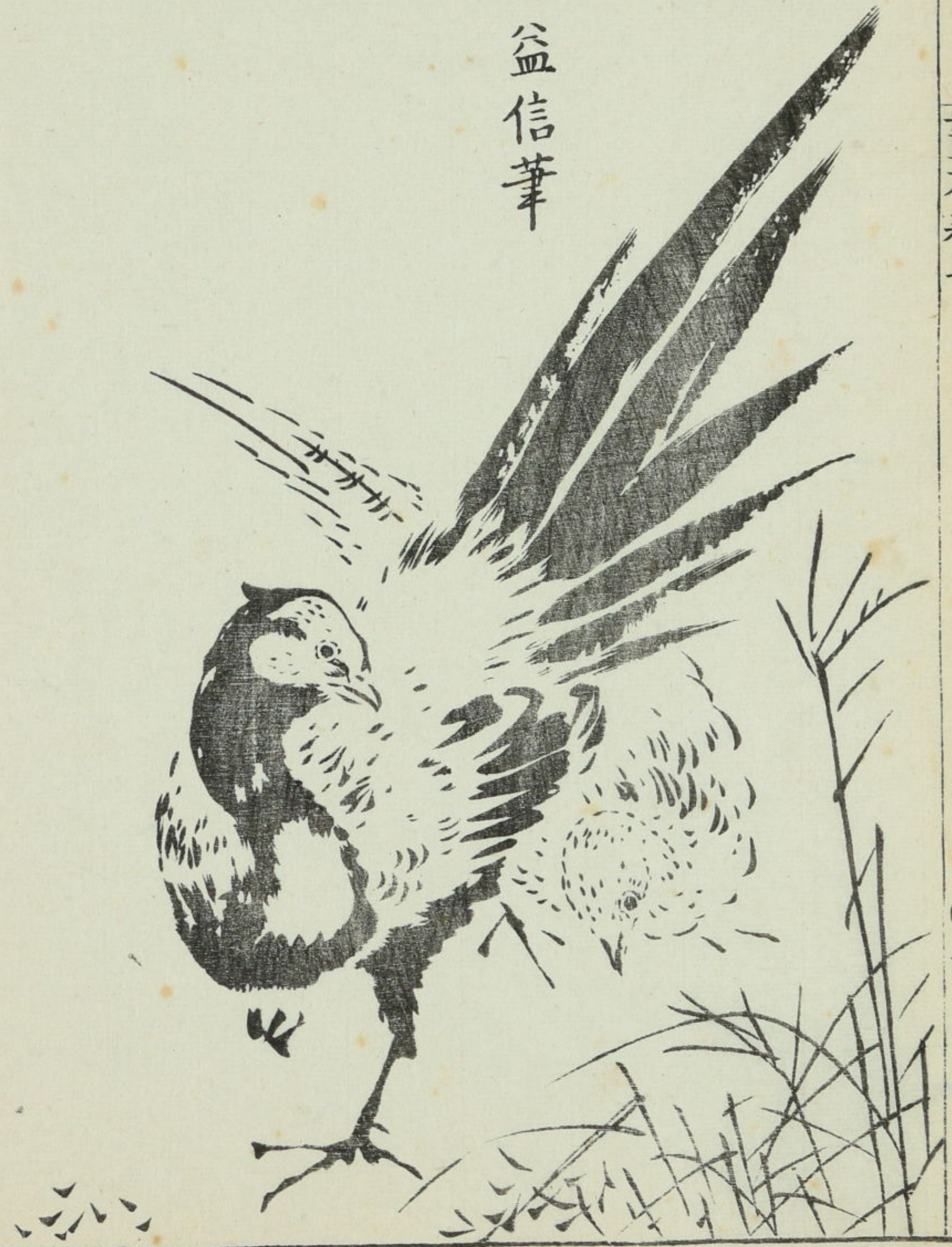
親信筆



親信筆



益信筆



益信筆



守改筆



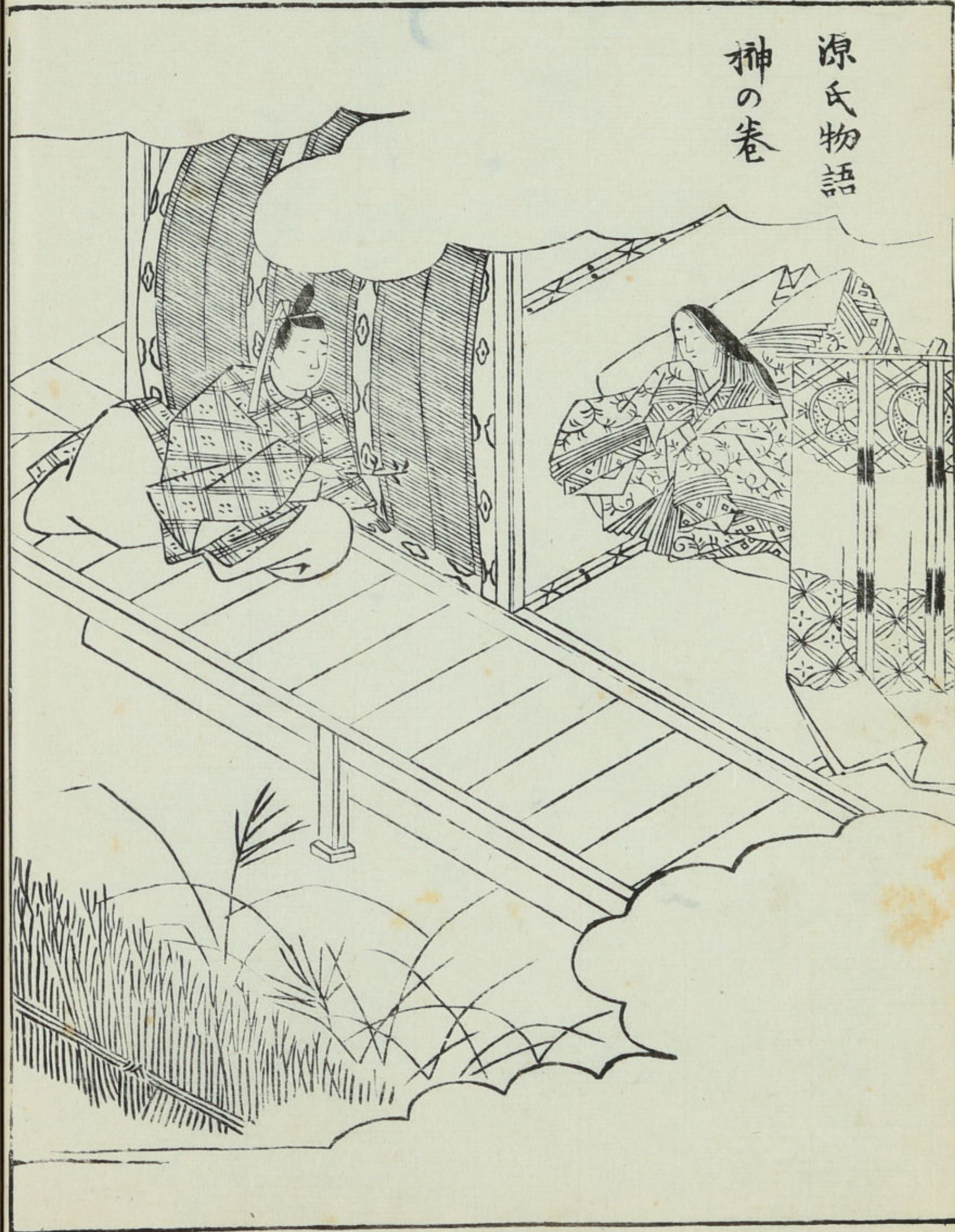
守改筆



常信筆



源氏物語  
神の巻

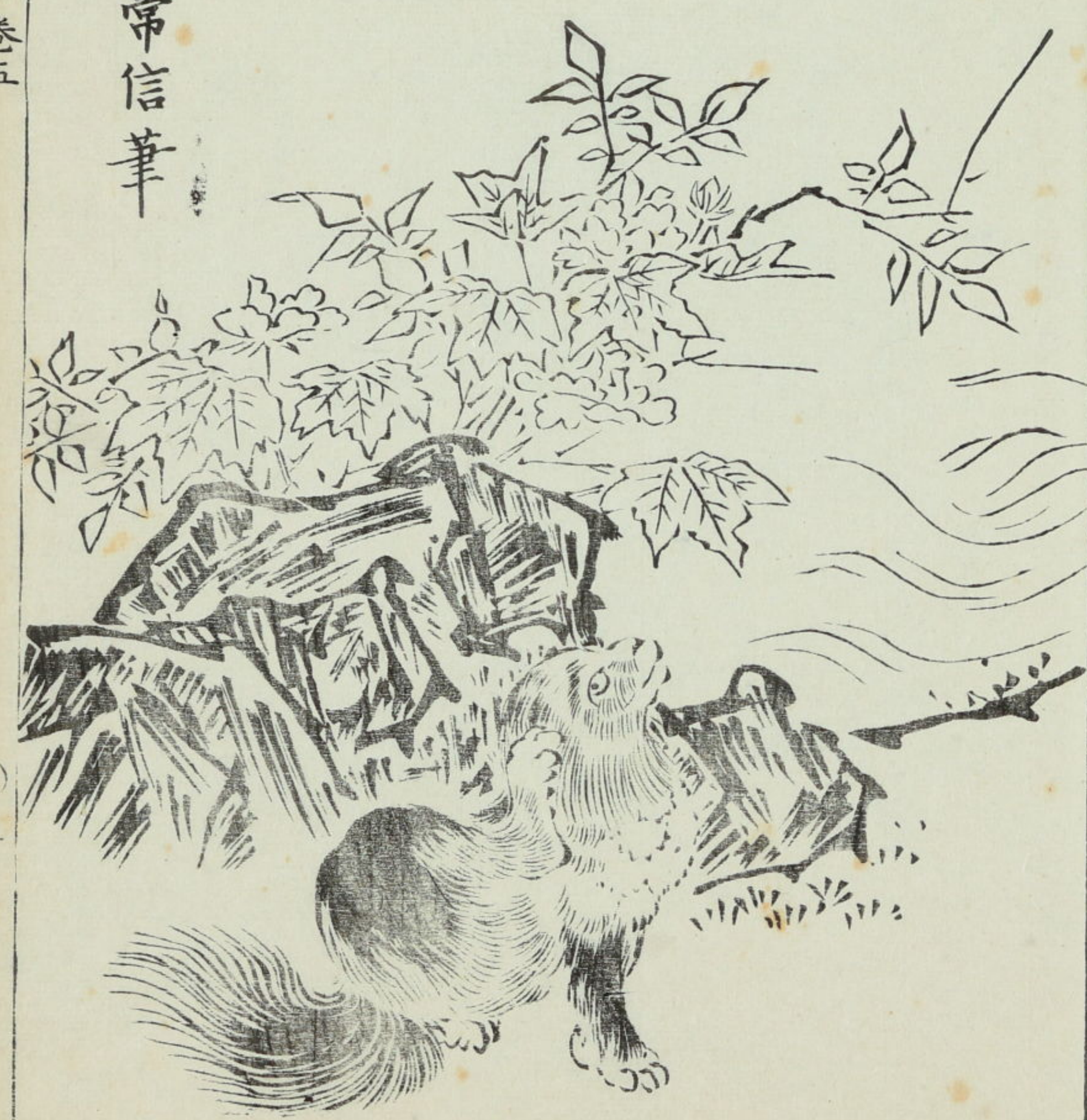


書本卷五

常信筆  
源氏物語  
水尾湊の巻



右近常信筆



畫本卷五



畫本卷五

二十九

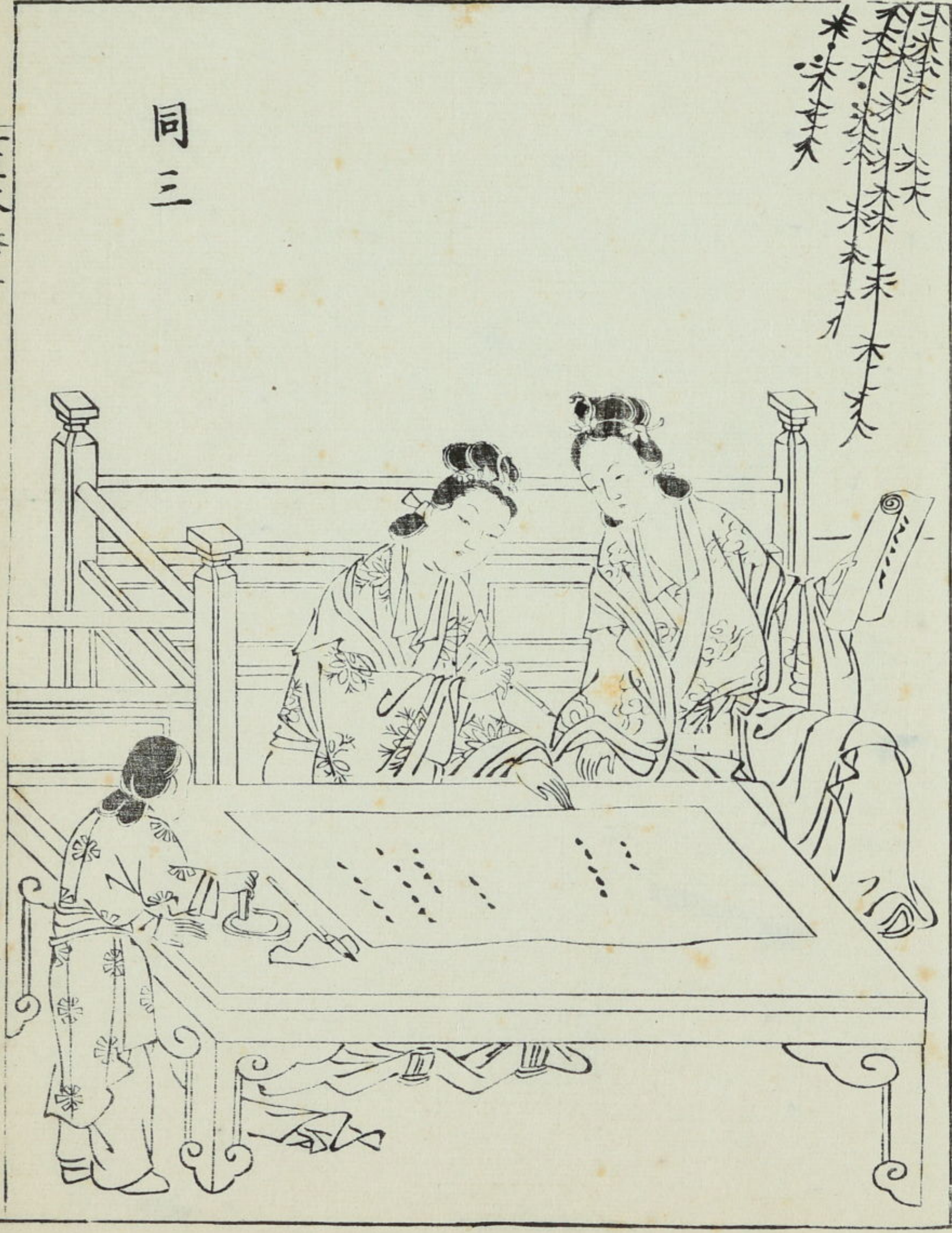
探雪華



婦人四藝圖



同三







世說新語

卷之四

同  
四



世說新語

卷之四

內膳筆

雲藏嶋外

啼猿樹

竹鎖橋邊

賣酒家



素川筆

周茂叔圖





興甫筆

吳陽子瓶中花蕊のあざむき  
 見をまの下のひびきをよきに  
 おもたのしき

狩野素川筆



興意筆

